

# ひばり幼稚園

創立70周年記念誌



ひばり幼稚園 創立70周年記念誌





# ひばり幼稚園

創立  
70周年  
記念誌

# 目次

---

◆ひばり幼稚園創立70周年記念誌◆

園長先生からみなさんへ……………7

関係者のあいさつ……………11

ひばり幼稚園のできごと……………19

マンガ

ひばりの親のように――ひばり幼稚園 園長三代物語――

23

◎ひばり幼稚園の思い出①

ひばり幼稚園  
園歌

作詞 白鳥 朝詠  
作曲 市川 昭介  
監修 大滝 径子

おはよう おはようございます げんきなこえがはずんでる  
あるけあるけもつともつとあるけ  
からだをきたえて にほんをになう  
あかるく すなおな よいこになろう  
はいはいはい はいはいはい ひばりひばりようちえん

こんにちはこんにちは こんにちは こどもはみんなおともだち  
あそべあそべ もつともつとあそべ  
きぼうをいだいて ひばりのように  
りょうてをひろげてせかいのそらへ  
はいはいはい はいはいはい ひばりひばりようちえん

さようならさようならさようなら あしたまたねのごあいさつ  
まなべまなべもつともつとまなべ  
あかあおきいろのしんごうまもり  
おててをつないでなかよくかえろ  
はいはいはい はいはいはい ひばりひばりようちえん

園長先生からみなさんへ

ひばり幼稚園園長

# 谷原勝美



## 70周年を迎えて

ひばり幼稚園70周年を迎えることができたこと、この記念誌を手にとっていただいたこと、大変うれしく思っています。

記念誌を作成するきっかけは、現在園を運営する私の中に後悔の念がありました。園が50周年の時、私は入職5年目でやっと園の仕事に慣れたころ、当時のPTA会長ご夫妻、副会長、三役のみなさんに大変お世話になりました。アルバム撮影の時には手作りのプレートを作成していただいたこと、運動会でも50周年の旗を作りみんなでウェーブをしてイベントは大盛況でした。当時はうれしさや

楽しさもあり、懸命に働いていただけでした。けれど園の立場からその年を振り返ると、幼稚園としては主体的に周年事業を実施できていませんでした。思い出すたびに心残りであり、いつかみなさんに恩返しをしたい、という思いが強く、もらってうれしい記念誌を作成したいと願っていました。

を何度も繰り返し返したこと、チェック作業にもかかなりの時間を要したこと。教職員で69年分の8336名の園児の名簿をやっと作成することができました。さらに、卒園児の中で夢を追いかけている方、目標を実現している最中で園に連絡のある方にごあいさつをいただきました。

和6年度の写真を掲載しました。各学年約2ページ分ですが70周年時の園児の様子を知ることができます。協会関係者とは全埼玉私立幼稚園連合会とさいたま市私立幼稚園協会です。各協会は、幼稚園に通うご家庭が困らないよう埼玉県やさいたま市に要望書を提出していただき、近年では入園

断歩道を見守っていただいた時もあり、地域に根差した幼稚園活動を実践できること、近隣の小学校には幼稚園運動会では校庭をお借りするなど、自園の保育・教育活動に欠かせない密接な関係であります。

た。この冊子を通じて感謝を伝えたい方々は、卒園児、保護者、在園児、協会関係者、地域のみなさん、そして園運営に関係して頂いたすべてのみなさんです。

保護者のみなさんへは歴代のPTA会長を記載しました。会長職に関しては、ほとんどが会長奥様の役割が大きかったのですが、紙面の都合上お父様のみ、さらにはその役割を支えていただいた三役のみなさんを記述できなかったこと大変申し訳なく感じています。

料の補助が頂けるのはそのよい例であります。日頃より幼稚園運営に関する様々なアドバイスをいただいています。

初代園長 横溝照、2代目園長 大滝径子、幼稚園の設立・運営に奮闘した横溝貞三、大滝謙二に代わり、関係各所のみなさんすべてに厚く御礼申し上げます。

卒園児のみなさんへは、

面の都合上お父様のみ、さらにはその役割を支えて

園が徒歩通園をしているこ

職員一同、ご指導、ご鞭撻

卒園生名簿をみて楽しんでいただきたい。70年前の手書きの文字の解析は大変苦

申し訳なく感じています。

ともあり、上小町、三橋地区、桜木町の地域のみなさんに支えられています。特に上小町自治会の方には横

し上げます。

労したこと。入力、確認

在園児のみなさんへは令

に上小町自治会の方には横

## ◎ひばい幼稚園の思い出②



●開園当時園舎



●第3期卒園児（昭和33年）



●第2期卒園児（昭和32年）



●スペースジム（昭和42年ごろ）



●第10期卒園児（昭和41年）



●朝礼風景（昭和34年ごろ）

# 関係者のあいさつ

全埼玉私立幼稚園連合会会長  
双惠幼稚園園長・理事長

## 松尾 創



この度は、大宮ひばり幼稚園の70周年という素晴らしい節目を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

昭和30年の開園以来、長い長い歴史の中で、大宮ひばり幼稚園はあまたの子どもたちを社会へと送り出し、地域社会の発展に大きく貢献してこられました。

これもひとえに、歴代園長であられる横溝照先生、大滝径子先生のご尽力と、現・園長・谷原勝美先生、副園長・純子先生をはじめ、今日に至るまでの教職員の皆様のためまぬ努力、そして保護者の皆様の絶大な信頼があつてこそ、成し得たことと深く敬意を表します。

幼稚園は、子どもたちが社会性を育み、心身ともに健やかに成長する大切な場です。

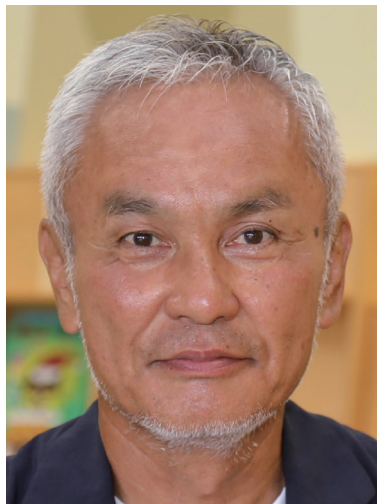
大宮ひばり幼稚園が、県下でも類まれな特色ある教育方針によって、これら子どもどもたちの無限の可能性を引き出

し、未来を担う逸材たちを育てていかれることを確信します。

そして全埼玉私立幼稚園連合会も、大宮ひばり幼稚園のさらなる「飛翔」を応援してまいります。

さいたま市立幼稚園協会会長  
銀嶺幼稚園園長・理事長

## 清水 浩



ひばり幼稚園創立70周年まことにおめでとうございます。

戦後間もないころ、当時大宮市議会議員の横溝貞三氏の尽力により、初代園長に横溝照氏を迎えて上小（かみこ）の地にひばり幼稚園は産声を上げたと言われています。旧大宮市内でも幼稚園はまだ珍しい時代から幼児教育の充実のために奔走された横溝氏は、当時の日本のおかれた状況を考えると、神武景気の濫觴の頃とは言え幼稚園の存在を知らしめることさえもさぞかしご苦労の多かったことでしょう。

しかし、横溝氏がその礎を築いたひばり幼稚園は、二代目の大滝径子先生、そして現三代目谷原勝美先生へとその保育を脈々と受け継ぎながら発展を続け現在に至っており、園創立から数えると8000名を超える卒園児を送り出すま

の幼児教育にかけける情熱が、今なおひばり幼稚園に息づいていることの表われではないでしょうか。

今、日本の幼児教育は岐路に立っています。国は母親の社会進出を促し、子育てをアウトソーシングしようとしているようにさえ見えます。私たち（一社）さいたま市私立幼稚園協会は、今こそ幼児教育の重要性を訴えて健全な日本の未来を築く一助とならねばなりません。旧大宮の中でも長い歴史のあるひばり幼稚園には、今後もさいたま市の幼児教育をけん引していただきたいと強く願っているところです。

末筆ではありますが、幼児教育の未来に大きな夢と希望を抱きながら、ひばり幼稚園とすべての幼稚園認定こども園のますますの発展を祈念し70周年の記念の祝辞に代えさせていただきます。

前法務大臣 元PTA会長

## 牧原秀樹



ひばり幼稚園70周年おめでとうござい  
ます。谷原勝美園長先生、初代溝澤照園  
長先生、大滝径子前園長先生をはじめ、  
今日を迎えるまでにご尽力を賜りました  
すべての先生方に心から御礼とお祝いを  
申し上げます。

国会議員となつて幼稚園と保育園の一  
体化という話があったときに伺ったのが  
最初のご縁でした。その時に大滝事務長  
がわざわざ園内放送をかけて子どもたち  
も含めた対話をし、もの凄いい子どもたち  
を大切にしている幼稚園だと印象深かったで  
す。その後、裏に24時間ビデオレンタル  
ができるので大滝事務長と一緒に会社に  
お願いして夜間警備を付けてもらったの  
も良い思い出です。

その後、娘がお世話になり、私もPT  
A会長を年間拜命致しました。今でもあ  
の頃のことを本当に楽しかったと言う娘  
を見て、改めてひばり幼稚園に行つて良

かったなあとおつくづく感謝しています。  
今後ともこれまでの歴史と経験を活  
かしながら70周年を機にますますご発  
展されることを心から祈念申し上げ、  
お祝いと致します。本当におめでとう  
ございます。

埼玉県会議員 令和6年度PTA会長

## 宮崎吾一



ひばり幼稚園70周年、誠におめでとう  
ございます。

子どもたちを昔から見守り続けてきた  
大きな木、みんなが楽しむ遊具、小鳥・  
小動物が見守る緑あふれる園庭、夏の  
人気プール、一人ひとりが楽しくすごす  
園舎。

これらの素晴らしい環境の中で、子ど  
もたちの人格形成の原点となる幼児教育  
を、楽しく学び多いものにするため、日々  
全力で取り組んでこられた園長先生をは  
じめとした教職員の皆様に、保護者を代  
表して心から感謝申し上げます。

創立以来行われている徒歩通園から始  
まり、幼稚園での子どもたちの成長を考  
えた行事・教育を通して、元気にすくす  
く子どもたちは育っています。

これまで、長きにわたり、多くの子ど  
もたちを育て続けていただいた、この素  
晴らしいひばり幼稚園がこれからも永く

続いていくことをご祈念申し上げ、お祝  
いの言葉といたします。  
子どもたちを、これからも、どうぞよ  
ろしくお願い申し上げます。

さいたま市市議会議員 第2期卒園児

## 新藤 信夫



ひばり幼稚園開園70周年、おめでとう  
ございます。

私たちの家族は三代に渡って、お世話  
になってきました。孫たちが卒園した今  
もご指導を頂いております。

ひばり幼稚園が70年間変えることなく  
行っていることについてお話をさせて頂  
きます。

園歌はもちろん変わっていません。

二つ目は、運動会の入場ゲートです。  
鉄製の素敵なほしご状のアーチです。今  
は何回も塗り替えて、きれいな銀色です。  
50年ほど経った頃に径子先生に「もう50  
年も使ったのだから錆も出ているし、そ  
ろそろ更新したらどうですか」とお話を  
しましたら「これは、ひばり幼稚園の宝  
だから、そんな簡単な話ではありません」と  
叱られてしまいました。その入場ゲー  
トは今も健在です。

もうひとつは、徒歩通園です。夏の暑

い日や木枯らしでもひばりの園児たち  
が、引率の先生と列を組んで登園する姿  
はいつ見ても誇らしく思います。

この教育方針は子どもたちにはつらい  
時もあると思いますが、自然を感じ自分  
の力で通園する達成感を覚えることに  
よって、自立心が芽生えるのだと思いま  
す。

小学校に上がっても「ひばりの子は  
しっかりしている」と高い評価を得てい  
ます。車内置き去り事件等起きる余地も  
ありません。これからもしっかりと続け  
てほしいと思います。

幼稚園は今、幼保一貫政策の中で運営  
等きびしい時代になりましたが、ひばり  
OBとして、ひばり幼稚園が益々魅力あ  
る幼稚園になっていくことを願っていま  
す。

林眼科医院長 第2期卒園児

## 林 優



70周年おめでとうございます。

昔のアルバムを探して見返してみまし  
た。昭和30年4月3日の第一回入園式の  
集合写真がありました。34名の子ども達  
が最初の入園児でした。戦後すぐの大宮  
は、今では考えられない位田舎でした。  
家の周りは畑や田んぼで馬も通ることが  
あったと聞いています。オタマジヤクシ  
や蝶やトンボもいて自然豊かな土地柄で  
した。そんな自然豊かな土地に新しい幼  
稚園をと、横溝てる先生、径子先生は苦  
心されたことと思います。

行事として社会科見学でしょうか、昭和  
30年10月と31年9月には保護者同伴の羽  
田空港集合写真がありました。昭和31年7  
月20日初めてプールが作られ、会長をして  
いた父がプール開きのテープカットしまし  
た。今も使用している同じプールなので68  
年経っていますね！ 運動会、お遊戯会、  
クリスマス会、昭和32年3月23日卒園式ま

での間、両親がアルバムに納めてくれまし  
た。モノクロなので詳細はわかりませんが、  
夏のセーラー服は変わってないように思い  
ます。子どもの頃の記憶はあまりありませ  
んが、先生のお膝が僕の席というくらい  
可愛いがついていたいただき感謝しております。

娘が誕生し、幼稚園は迷わずにひばり  
と決め二代にわたりお世話になりました。  
自然を友とする精神や、お箸の持ち方、純  
子先生のお絵かき教室、体操教室、英会話  
など今に繋がる大切なものをいただきました。  
そして何よりも先生方の熱心で温かく  
優しい指導、徒歩通園での体力、忍耐力を  
養っていただいたこと感謝しております。

先日の休日、ひと気のない園に立ち寄り、  
以前より大きくなった木々や鳥の鳴き声に  
ほっと癒されました。ここだけは時間が止  
まってしまったようで、この景色がいつま  
でも続いていくと心から願っております。

## 島津有理子

元NHKアナウンサー(現医師) 第25期卒園児



この度は、ひばり幼稚園創立70周年、誠におめでとうございます。

私は1978年から2年間、ひばり幼稚園に通っておりました。年長の頃でしたでしょうか、園長の大滝径子先生が園児達の前で、「この度、ひばり幼稚園の歌ができました!」といつも以上に明るいお声でお話になった時のことを今でも覚えております。

園長先生の誇らしげなご様子から、園児の私達もなんだか晴れがましく、嬉しい気持ちになったものです。園歌がプリントされたハンカチには、「あるけ あるけもっともっとあるけ」という歌詞。そうですね、徒歩での通園はひばり幼稚園の大きな特色の一つであり、病弱だった私にとっては最大の関門でもありました。自宅からひばり幼稚園までは、大人の足でも15分近くかかる道のり。「私に歩けるのだろうか」という大きな不安を子ども

も心に感じていました。それでも、毎朝、私が着ているのと同じ灰色のスモックを身につけた先生が集合場所までお迎えに来てくださって、先生の後ろを、お友達と手を繋いで歩いてみると、いつもなら根を上げてしまう距離でも不思議と歩くことができました。暑い夏の日、汗をかきながら歩いて幼稚園から自宅に帰り、冷房の効いた部屋で飲んだコーラの美味しかったこと! 毎日の徒歩通園は、「努力の後には達成感や喜びが待っている」ことを幼い私に教えてくれました。

「大変そうに見えることでも頑張ってみよう」という思いは私の原動力となり、東京大学を卒業後、NHKアナウンサーとして朝のニュース番組「おはよう日本」など様々な番組を担当し、特派員としてニューヨークでも勤務しました。さらに40代で医学部に挑戦し、現在は医師として働いております。

## 山崎浩介

Jリーガーサガン鳥栖第47期卒園児



©S.D.CO.,LTD.

このたび、ひばり幼稚園が70周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。私たちが過ごしたあの場所での思い出は、今も鮮明に心に残っており、あの時の温かな学びや経験が、私たちの人生の基盤となっています。

幼稚園の頃、毎日が冒険のようで、友達と一緒に遊ぶこと、助け合うこと、先生の優しい言葉を受けて学ぶこと、すべてが新鮮で楽しいものでした。特に印象に残っているのは、友達と協力しあいながら作り上げたお遊戯会や仲間と助け合い奮闘した運動会です。その中で先生が一人一人に寄り添い、私たちが自由にのびのびとできる環境を提供してくれました。

先生方の温かい指導に感謝の気持ちでいっぱいです。園の中で学んだ協力する心や、思いやりの大切さは、今でも私たちの中で生き続けています。

70年間、この園が地域の子どもたちに

愛され、支えられてきたこと、それは多くの卒業生が様々な道で活躍していることが、その証だと思えます。これから、次の世代の子どもたちにとって、笑顔と学びの場所であり続けることを心から願っています。

私たち卒園生も、ひばり幼稚園がこれからも多くの子どもたちに幸せを届け続けることを、影ながら応援しています。改めて、70周年を迎えたことをお祝いし、在園中の全ての先生方、スタッフの皆さまに感謝申し上げます。

第51期 卒園児・第52期 卒園児

## 羽鳥紘輝・羽鳥凌平



ひばり幼稚園が創立70周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。ひばり幼稚園の卒園生として、この素晴らしい節目をお祝いし、ひばり幼稚園の益々のご発展をお祈り申し上げます。この度、兄弟での寄稿とさせていただきます。

私、兄の紘輝はパイロット訓練生として航空会社に入社し、現在は研修の一環で成田空港の国際線スタッフとして勤務しております。ひばり幼稚園に通っていたのは20年程前のことになりましたので、当時の記憶は限られておりますが、よく学び、よく運動していた日々が今でも心に残っています。その日々で培った習慣が、その後の学生時代の文武両道への志へとつながり、結果としてパイロットに求められる能力の形成に大いに役立っていると感じております。立派なパイロットを目指してこれからも日々邁進してまいります。いつか皆さまと空の上でお会いできることを楽しみにしております。

私、弟の凌平は現在大学院に在籍し、日々研究に勤んでおります。先日、学会に出席する機会も得られ、非常に貴重な経験となりました。また、研究活動にとどまらずベトナム、タイ、ポルトガルに赴き、現地の大学生と共同でプロジェクトを行うなど様々なことにチャレンジしています。振り返ってみると、ひばり幼稚園での生活の中で多くの経験をさせてもらったことが挑戦することへの土台になっていると感じます。現在は就職活動中ですが、これまでに培った能力を社会に還元できるよう、尽力して参ります。この度は、誠におめでとうございます。

第54期 卒園児（東京大学在学中）

## 竹内遥



この度は、ひばり幼稚園が創立70周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

私は幼少期、自分に自信がある子どもではなかったなあと思い返します。みんなと同じように泣かずに元気に幼稚園に行き、給食をもりもりと食べられる子になりたいと思っていましたが、なかなか難しいものでした。しかし、ひばり幼稚園で自分の得意なこと、夢中になれることを見つける稀有な機会を得ました。なわとびチャンピオンに選ばれたり、科学の本を夢中で読み漁ったりしたのは良い思い出です。

卒園式目前、自分の将来の夢を先生に伝える時「科学者になってノーベル賞をとりたい」と答えました。当時の担任の先生は私の手を取って「はる（私）ならできる！」と言ってくださったのが何よりも嬉しかったのを覚えています。目を

輝かせながら、科学の本を読んでその面白さを語っていた6歳の子どもは、それから十六年経って、物理学科の友人たちと数式を読み解く生活を送っています。6歳の時と全く変わらぬ目の輝きで、数式の美しさについて語っています。今の私の好奇心の土台はひばり幼稚園に作って頂いたのだと感じ、感謝してもきれません。

最後になりますが、ひばり幼稚園のさらなる発展を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

HSCスポーツクラブ

# 新井田竜司



ひばり幼稚園創立70周年を迎えられたこと、心からお祝い申し上げます。

先代の園長、大滝径子先生、先代の事務長、大滝謙二先生そして現園長、谷原勝美先生、現副園長、谷原純子先生と、信頼のおける先生方のもと体操講師として、長い年月関わらせていただいたことに感謝いたします。

70年の間には多くの先生方が子どもたちの教育にあたり、さまざまな場面に出席したことと思います。長年、携わらせていただく中で継続されていることの一つに園長先生との朝の挨拶があります。徒歩通園で頑張っ歩いてきた子どもたちに、毎朝優しい声で「グッドモーニング」、「おはようございます」と声をかける姿は今も昔も変わらず続く、素晴らしい習慣です。

心を込めて「おはようございます」、感謝の気持ちを込めて「ありがとう」

素直な心で「ごめんなさい」、朝の挨拶を通して幼稚園生活の中で子どもたちが成長していくための、とても大切なことを伝えられているのではないのでしょうか。

ひばり幼稚園は、温もりのある、あたたかい幼稚園です。

はじめての集団活動の時間を過ごし、約束を守ることや友達との関係性を育む心を学ぶことなど、大切なものをたくさん身につけることのできるひばり幼稚園をさらに発展させていただき、この先も素晴らしい子どもたちをたくさん巣立たせていただきたいと思います。

ひばり幼稚園の益々のご発展と子供たちの明るい未来を心よりお祈り申し上げます。

教務主任

# 若月桂子



創立70周年、おめでとうございます。

ひばり幼稚園との出会いは今から27年前、札幌から引越して来た時に娘の入園先として、主人が卒園したこの園に決めたことが始まりでした。住宅街に在りながら、自然いっぱい園庭で子ども達の元気な声が響き、インコがいる大きな鳥小屋や、当時は烏骨鶏やアヒルが放し飼いになって子ども達と触れ合っていました。こんな素敵な環境でやさしい先生方に見守られながら、上の娘はたくさん友人を作り「思いやりの心」を育みました。少し気の弱い下の息子は、大好きな体操の先生から縄跳びを教えてもらい、「2重跳び」や「はやぶさ」が出来るようになって自分に自信が付き、「やればできるの心」を学び今の自分達に生かされています。

私も一母親としてPTA活動に参加させて頂き50周年の時には、運動会で先代の園長先生、事務長先生と共に会場全員で、お

祝いのウエーブを行ったことが思い出として残っています。そしてもう一つ、幼稚園教諭の免許を持つ私はこの幼稚園の特徴の一つでもある徒歩通園のパート職員として、息子の在園中からお世話になり今は正規職員として働いています。札幌で約10年、保育士として働いた経験を活かし、子ども達の気持ちに寄り添いながら、「毎日楽しい」と言ってもらえる保育を目指して日々先生方と勉強しています。

季節の移り変わりを感じながら歩く徒歩通園、夕涼みや運動会、お遊戯会などの行事、体操や英会話の専任教諭による指導などの経験が出来るひばり幼稚園。主人と子ども達は卒園生、私は職員というご縁のあるこの園で、これからも保育の仕事に愛する園長先生夫妻をはじめ、諸先生方と力を合わせて大好きな子ども達の笑顔を大切にしていきたいと思

教務主任

## 林 史恵 (旧姓鈴木)



ひばり幼稚園の創立70周年、心よりお祝い申し上げます。

幼少からの夢が叶い、ひばり幼稚園の職員となり今年で9年目を迎えました。1年目から担任を持たせていただき、子どもたちから多くの勇気や元気をもらい、楽しい日々を過ごしてきました。

一方で、保育に悩み、困難に直面することも少なくありませんでした。そうした中でも続けてこられたのは前園長の大滝径子先生から『やりたい保育があればどんな挑戦してほしい』と言っていただけからです。厳しくご指導をいただいたこともありましたが、先生はいつでも職員を信頼し、見守ってください、その期待に応えようと全力で保育に取り組んできました。

また、大滝園長先生が私を信じて見守ってくださいだったことで、保育において子どもたちを信じることに、見守ること

との大切さも身をもって感じる事ができました。

谷原勝美園長先生、谷原純子副園長先生に代わってからはクラス担任から少し離れて幼稚園全体の事に関わるようになり、今までとは違う視点で子どもたちと関わる事ができたり、新たな責任のある仕事をさせていただくことで大変さの中にも充実感を得ながら日々過ごしています。

ひばり幼稚園は、子どもたちと共に大人も成長できる素晴らしい場所です。これからも、子どもが楽しくのびのびと過ごせるよう、全力で取り組んでいきたいと思えます。

## 令和6年度教職員



前列左から 植竹真美 石井真穂 大内舞衣 谷原勝美園長 谷原純子副園長 舟山映美 相澤舞佳 大石真優 2列目左から 若月桂子 林史恵 石倉瑠菜 植田由佳 関根萌恵 榊田美紗 新井田竜司 3列目左から 長岡真美 長谷川裕子 瀧野美季 山本雅子 佐々木廣子 田島和美 米山まりこ

ひばり幼稚園のできごと

1979年～2023年

大滝径子



昭和54年12月 園長変更 二代 大滝径子 就任  
 昭和62年8月 園舎改修増築  
 昭和63年4月1日 収容定員 変更 240名



●大滝謙二事務長(東京セサミプレイス)

1955年～1979年

横溝照



昭和30年2月24日 埼玉県より認可  
 昭和30年4月開園 初代園長 横溝照  
 昭和31年3月23名の一期生卒園する  
 昭和36年5月27日 上小町657番地を幼稚園  
 運動場とする(現在の園庭)



●横溝貞三



●クリスマス会(開園当時の横溝家)



●園長挨拶風景(昭和50年ごろ)

年

園長先生

ひばり幼稚園のできごと

2023年～

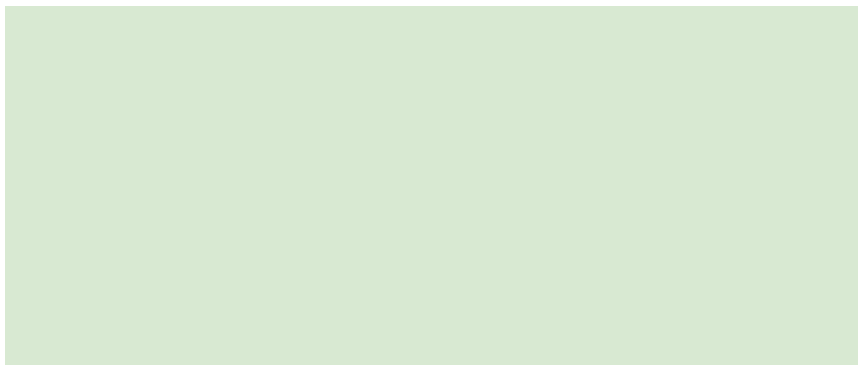
谷原勝美



令和5年4月 三代園長 谷原勝美 就任  
令和6年3月までの69年間で  
卒園児8336名となる



●令和6年入園式(副園長と)



平成9年8月 園舎改修増築  
平成13年4月1日 収容定員 変更 280名  
平成27年4月 新制度幼稚園へ移行  
令和3年5月 満三歳児 開始



●大滝謙二



●平成元年入園式

# ◎ひばり幼稚園の思い出③



●三角園舎（平成8年ごろ）



●第40期入園式（平成6年）



●第15期卒園児（昭和46年）



第44回 入園式 平成10年4月10日 ひばり幼稚園

●入園式教職員（平成10年）



●中島先生と（昭和61年ごろ）



●第37期卒園児（平成3年）

マンガ

ひばりの親のように  
—ひばり幼稚園 園長三代物語—

## 登場人物

【初代】



横溝照



横溝貞三

【二代】



大滝径子



大滝謙二

【三代】



谷原純子



谷原勝美

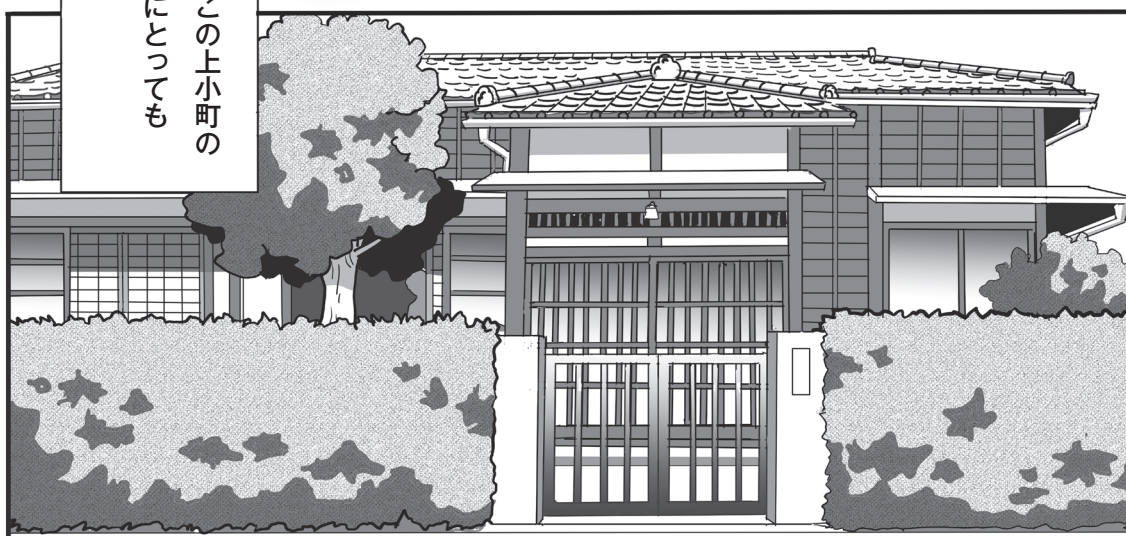


太平洋戦争が  
終わり  
ようやく日本は  
平和な国に  
なった。

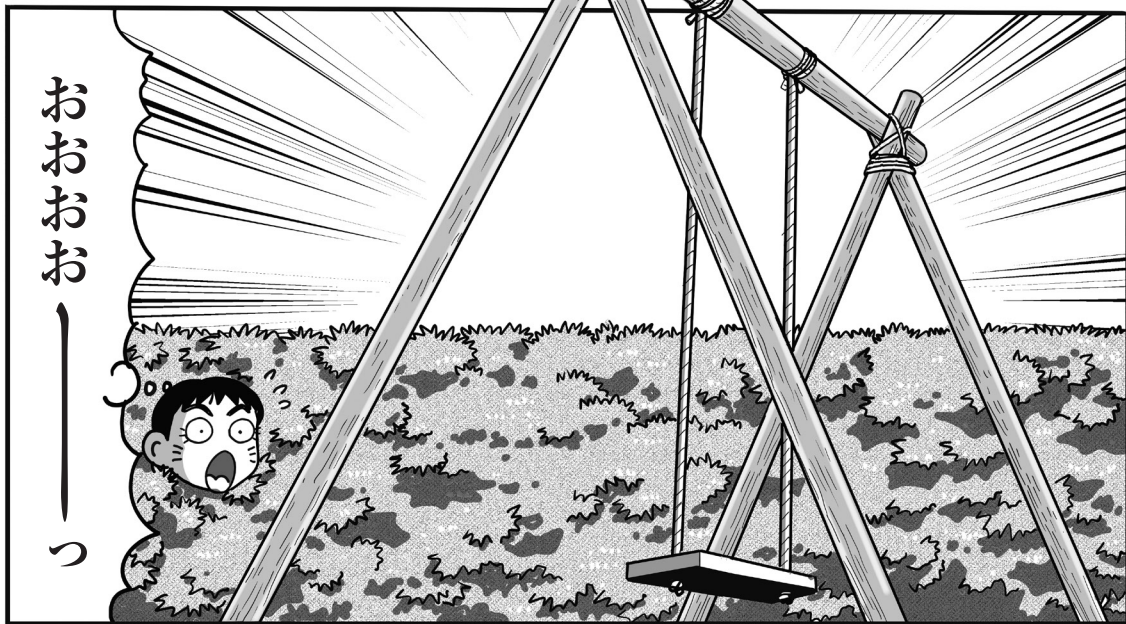
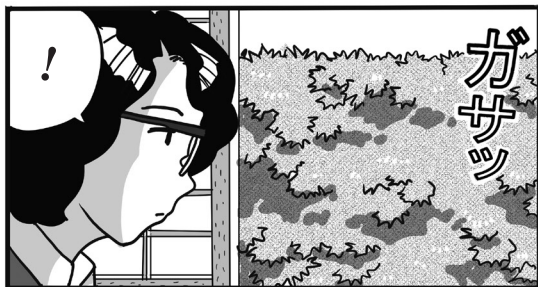
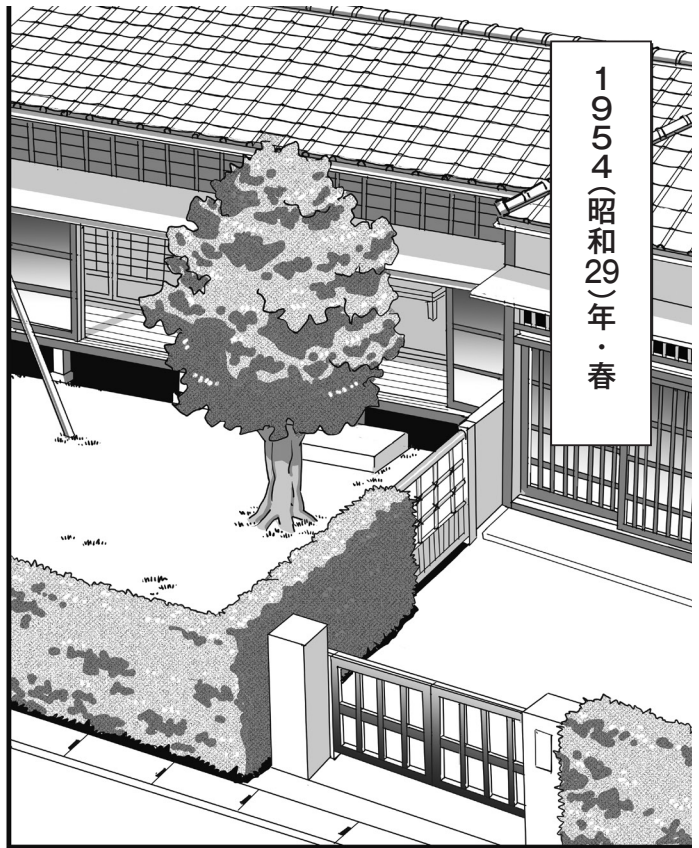


しかし、多くの  
大人たちや子供たちに  
とって、日々の生活は  
まだまだ余裕が  
なかったのも事実  
になる。

それは、この上小町の  
子供たちにとっても  
また…

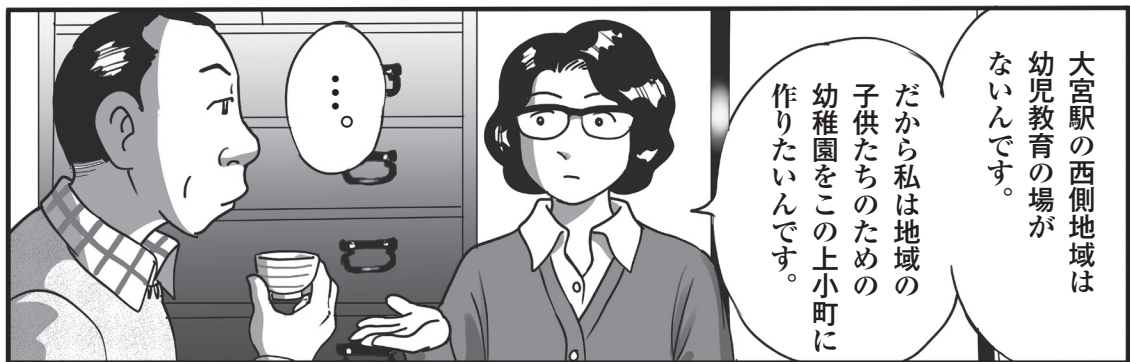
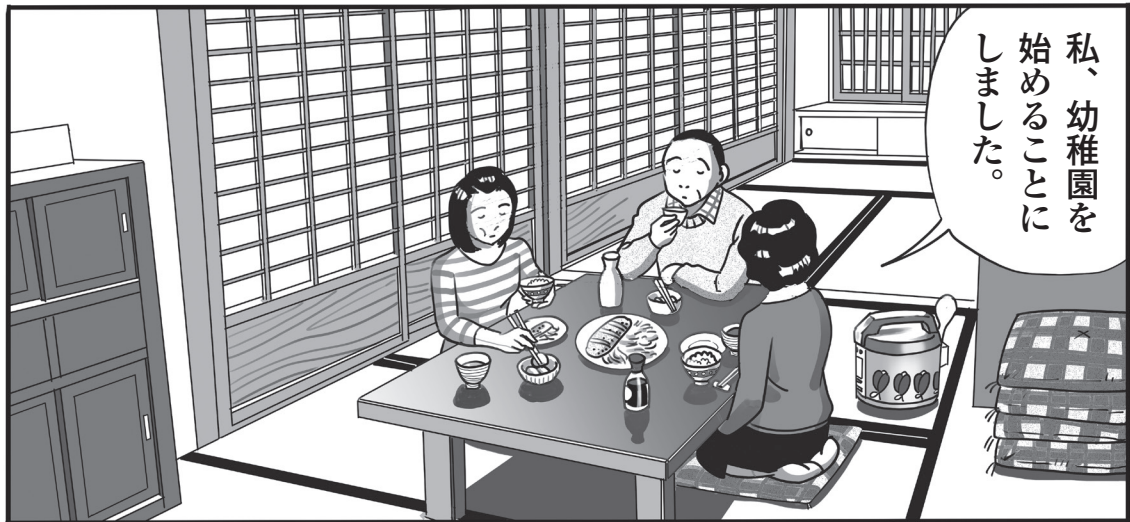
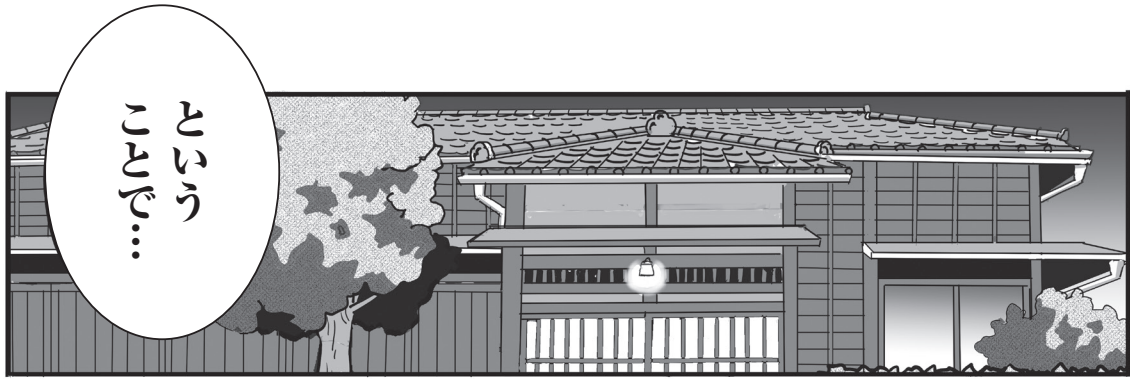


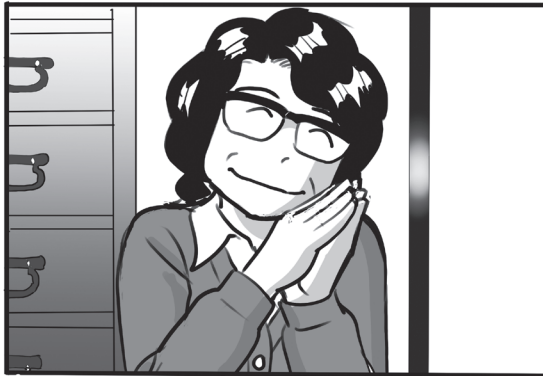
作：門脇正法 画：佐藤智一

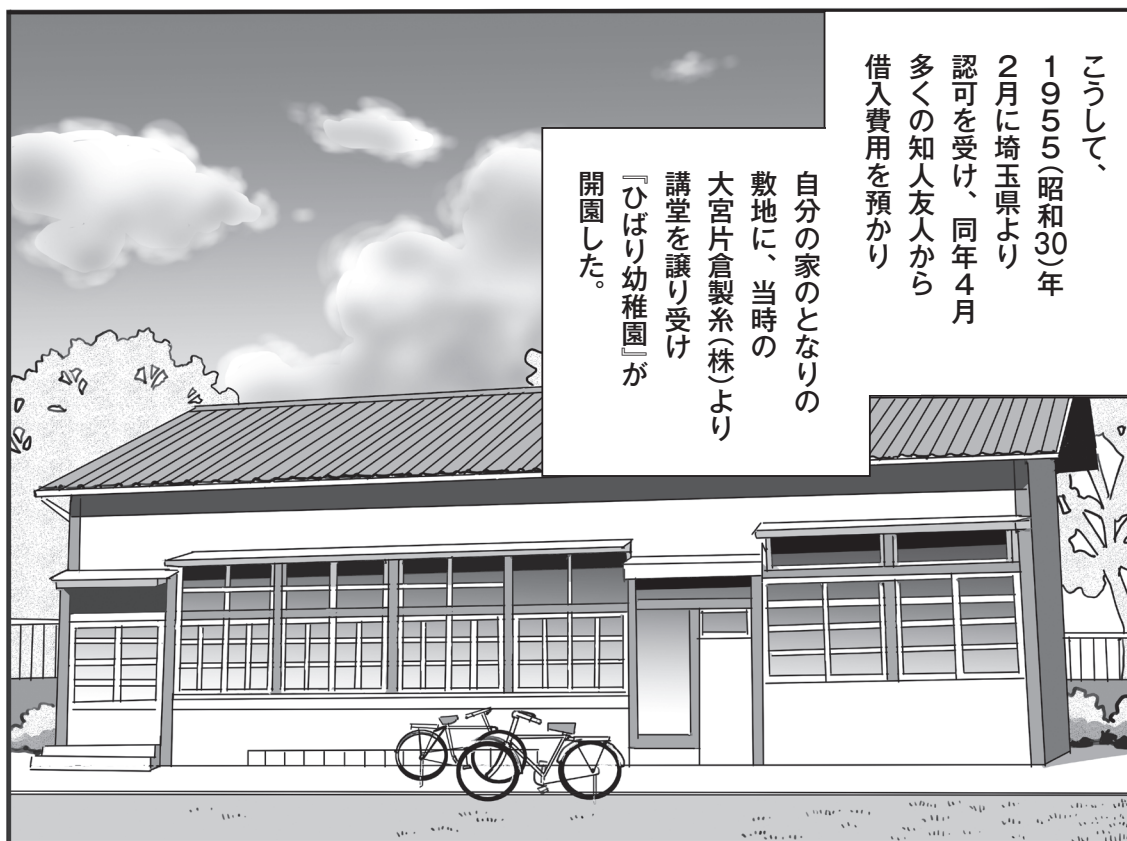
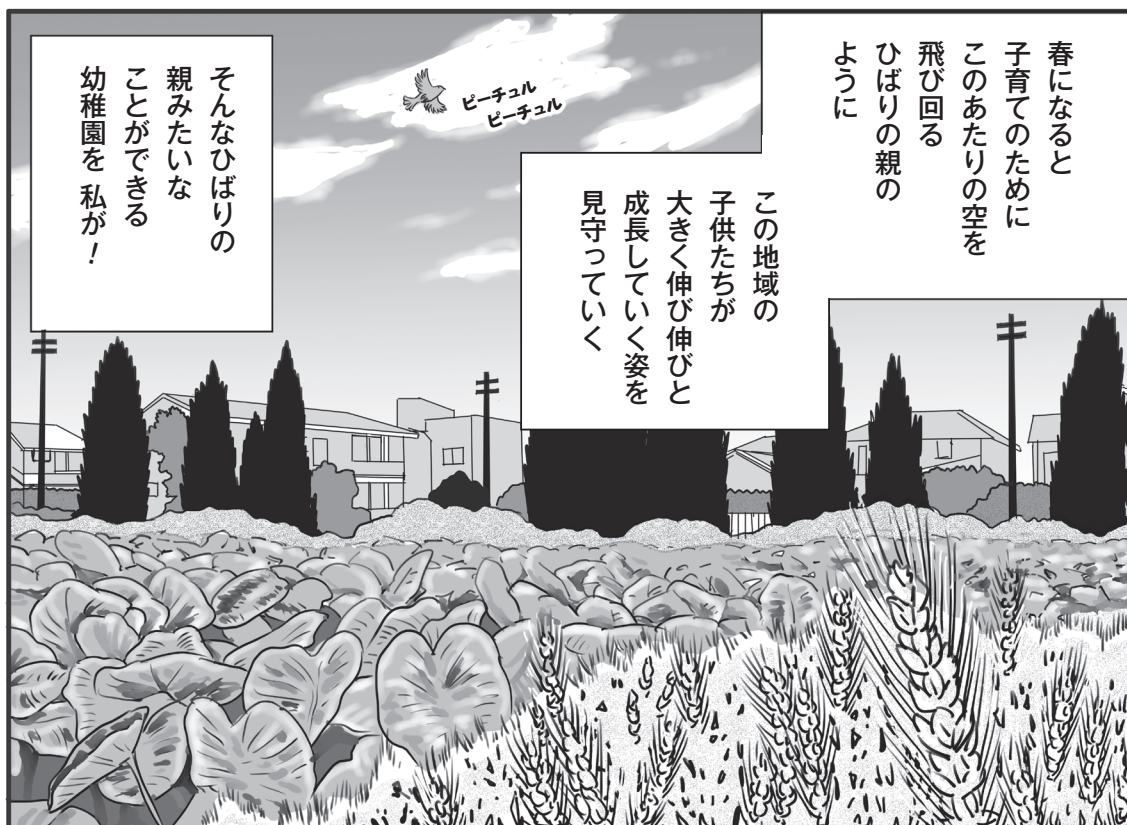








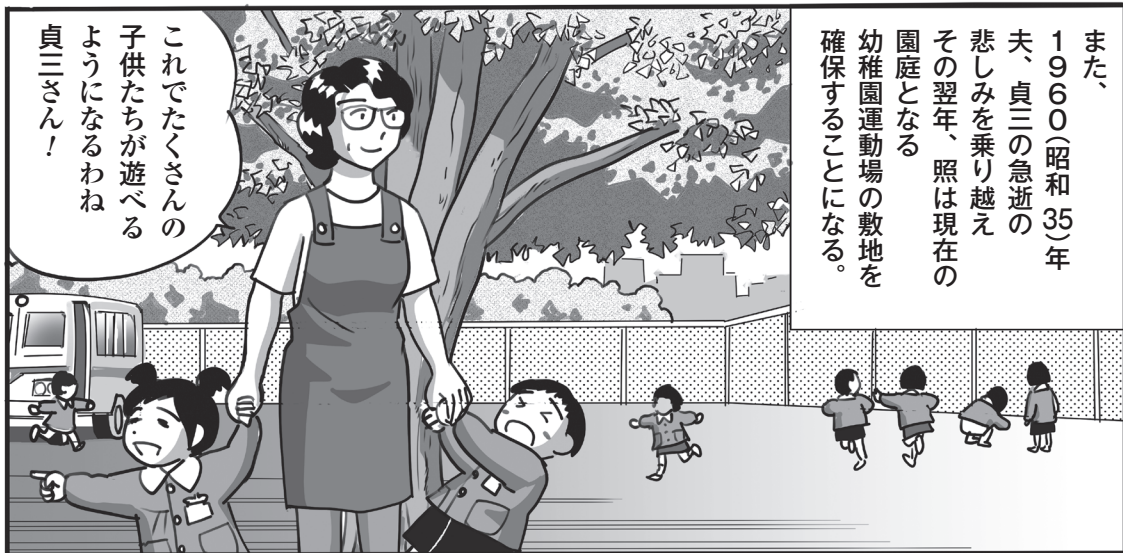






照が  
開園当初から  
はじめたことに  
「徒歩通園」  
がある。

はいはい  
ふたり仲良く  
手をつないでね  
気をつけるのよ  
—。



これでたくさんの  
子供たちが遊べる  
ようになるわね  
貞三さん！

また、  
1960(昭和35)年  
夫、貞三の急逝の  
悲しみを乗り越え  
その翌年、照は現在の  
園庭となる  
幼稚園運動場の敷地を  
確保することになる。

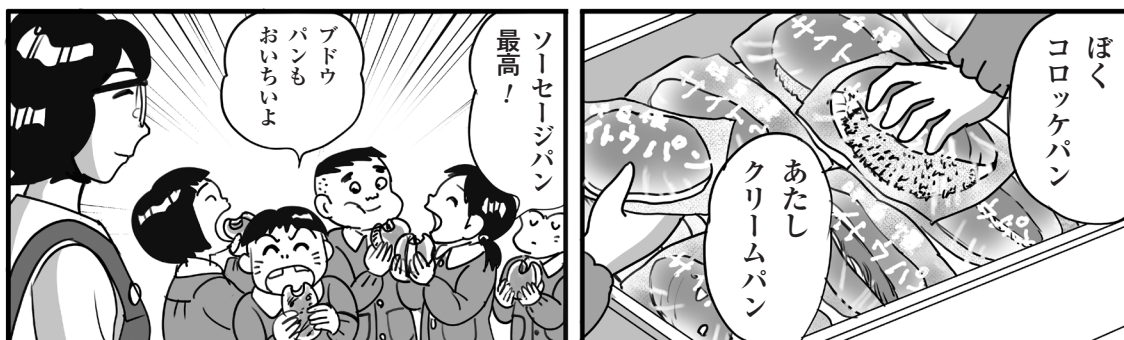


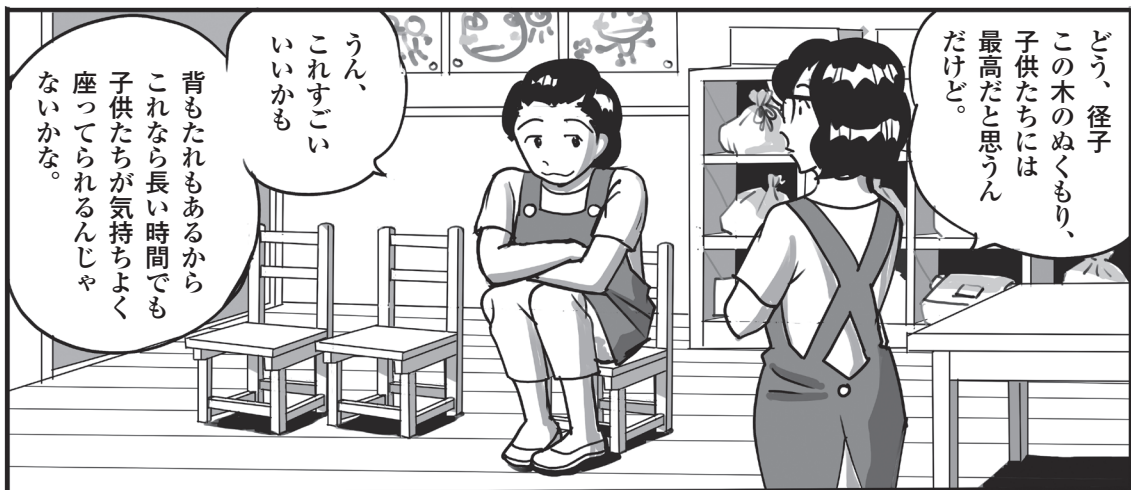
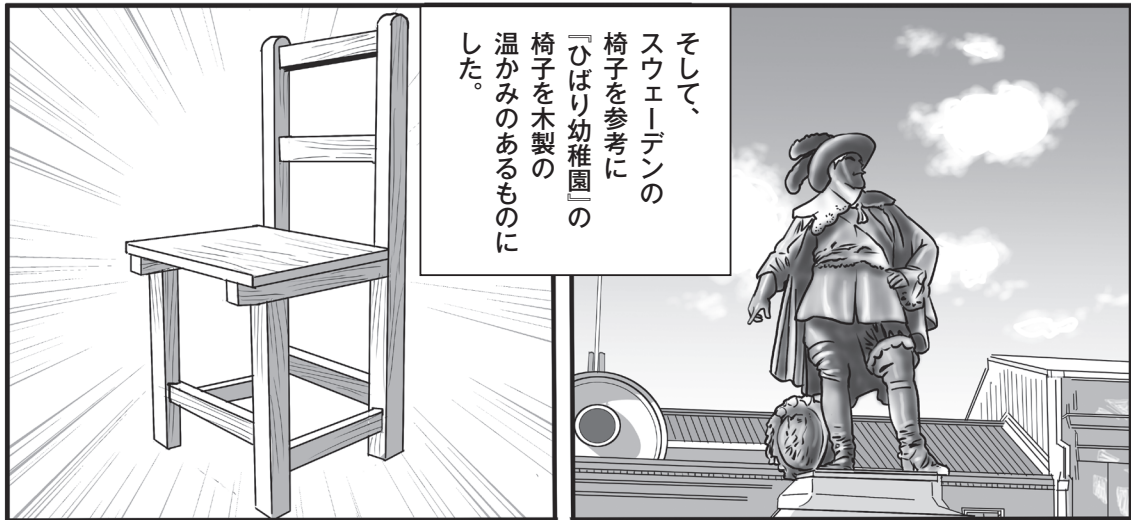
はい！  
一番前の  
班！



目を閉じて！  
静かにできた班  
から給食に  
しますよ！

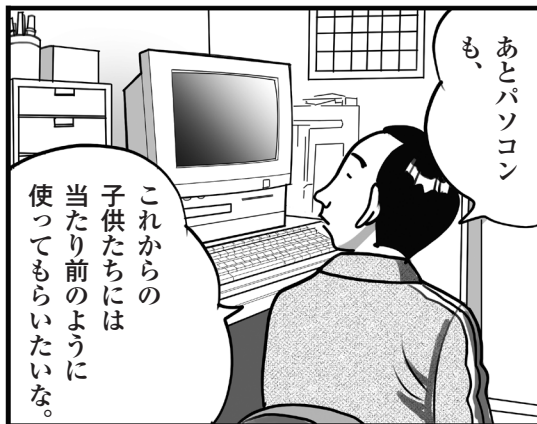
そして、地元の  
パン屋さんにおいて  
園児たちに給食を  
提供するだけでなく…

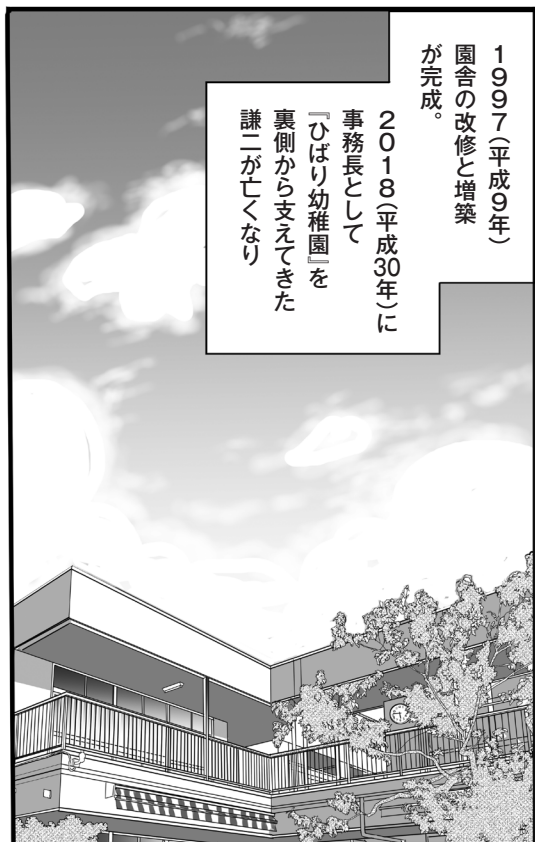


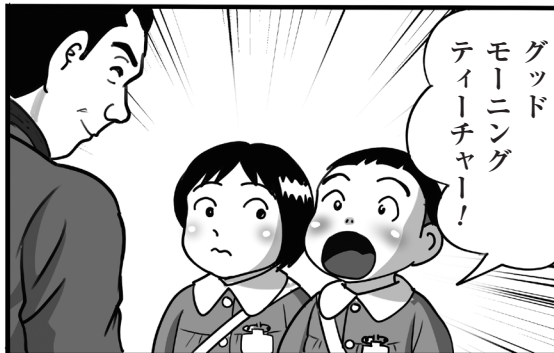














ひばりの親のように —ひばり幼稚園 園長三代物語— ●おわり